

平成22年12月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年4月23日

上場取引所 JQ

上場会社名 トッキ株式会社

コード番号 9813 URL <http://www.tokki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津上 晃寿

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務経理統括部長 (氏名) 新保 俊二

TEL 0258-61-5050

四半期報告書提出予定日 平成22年5月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第1四半期の業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	240	—	△252	—	△239	—	△352	—
21年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	△10.51	—
21年12月期第1四半期	—	—

(注)当社は平成22年2月19日付をもってトッキ・インダストリーズ株式会社の全株式を譲渡したことから連結子会社なくなり、平成22年12月期第1四半期決算短信より非連結となっております。そのため、平成21年12月期第1四半期の数値および平成22年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第1四半期	11,960	6,170	51.5	183.97
21年12月期	7,948	6,522	82.0	194.45

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 6,170百万円 21年12月期 6,522百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	—	—	0.00	0.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年12月期の業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	950	—	△620	—	△620	—	△680	—	△20.27
通期	12,000	—	100	—	100	—	10	—	0.29

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

平成21年12月期は、決算期の変更によって6ヶ月の変則決算となったため、増減率は表示しておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期第1四半期	33,784,224株	21年12月期	33,784,224株
② 期末自己株式数	22年12月期第1四半期	241,848株	21年12月期	241,848株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年12月期第1四半期	33,542,376株	21年12月期第1四半期	33,542,426株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

世界経済は、平成21年夏以降回復基調にあり、当社の主力製品である有機ELディスプレイ製造装置と化合物薄膜太陽電池製造装置に対する需要が伸びた結果、平成22年12月期第1四半期の受注高は34億83百万円となり、受注残高は100億65百万円となりました。

しかしながら、平成22年12月期第1四半期の売上高は、小型の真空装置や既設装置の改造が主な売上であったため、2億40百万円となりました。また、売上原価は2億27百万円となり、売上総利益は12百万円となりました。

販売費及び一般管理費は2億65百万円となり、営業損失は2億52百万円となりました。経常損失は2億39百万円となり、関係会社株式売却損などで1億34百万円の特別損失が発生したため、四半期純損失は3億52百万円となりました。

なお、平成22年2月19日付をもってトッキ・インダストリーズ株式会社の全株式を譲渡したことから連結子会社がなくなっており、平成22年12月期第1四半期より連結財務諸表を作成しておりません。そのため、前年同期比につきましては、記載しておりません。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ、38億25百万円増の85億4百万円となりました。これは主に、売掛金等の売上債権が減少したものの、現金及び預金ならびに仕掛品等のたな卸資産が増加したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ、1億86百万円増の34億56百万円となりました。これは主に、関係会社株式及び破産更生債権等の投資その他の資産が減少したものの、有形固定資産が増加したことによるものです。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ、43億55百万円増の56億94百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金ならびに前受金の増加によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ、8百万円増の95百万円となりました。これは主に、退職給付引当金の増加によるものです。

(純資産)

純資産は前事業年度末に比べ、3億51百万円減の61億70百万円となりました。これは主に、四半期純損失3億52百万円があったことによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動により22億31百万円増加し、投資活動により3億51百万円減少した結果、前事業年度末に比べ18億80百万円増加し、33億22百万円となりました。

当第1四半期会計期間における活動ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間末において営業活動によって得られた資金は22億31百万円となりました。

これは主に、たな卸資産の増加及び税引前四半期純損失があったものの、仕入債務及び前受金の増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間末において投資活動によって使用した資金は3億51百万円となりました。

これは主に、関係会社株式の売却による収入があったものの、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間末において財務活動による資金の増減はありません。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年12月期の業績予想につきましては、現時点では平成22年2月16日付「子会社の異動(株式譲渡)及びそれに伴う特別損失の発生並びに個別業績予想の公表に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,322,825	1,442,464
受取手形及び売掛金	904,683	1,978,141
仕掛品	3,982,426	1,149,489
原材料及び貯蔵品	19,403	19,824
未収消費税等	152,437	—
前渡金	120,000	100,000
その他	15,193	20,881
貸倒引当金	△12,570	△31,700
流動資産合計	8,504,399	4,679,101
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,795,067	1,761,115
機械及び装置(純額)	273,459	122,635
土地	859,436	842,569
建設仮勘定	349,154	208,019
その他(純額)	86,731	58,581
有形固定資産合計	3,363,848	2,992,920
無形固定資産	52,378	47,994
投資その他の資産		
その他	42,573	333,658
貸倒引当金	△2,410	△104,992
投資その他の資産合計	40,163	228,665
固定資産合計	3,456,390	3,269,580
資産合計	11,960,789	7,948,682
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,430,128	993,435
未払金	163,144	104,126
未払費用	51,493	50,934
未払法人税等	8,308	16,014
未払消費税等	—	111,465
前受金	1,925,750	—
預り金	24,036	33,719
賞与引当金	41,563	—
受注損失引当金	16,000	9,380
製品保証引当金	33,748	19,985
その他	92	46
流動負債合計	5,694,264	1,339,107
固定負債		
退職給付引当金	77,523	70,911
役員退職慰労引当金	17,797	16,108
その他	271	108
固定負債合計	95,592	87,127
負債合計	5,789,856	1,426,235

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,572,646	6,572,646
資本剰余金	4,697,561	4,697,561
利益剰余金	△4,902,197	△4,549,595
自己株式	△197,317	△197,317
株主資本合計	6,170,692	6,523,295
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	240	△848
評価・換算差額等合計	240	△848
純資産合計	6,170,933	6,522,446
負債純資産合計	11,960,789	7,948,682

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	240,210
売上原価	227,621
売上総利益	12,588
販売費及び一般管理費	265,027
営業損失(△)	△252,438
営業外収益	
受取利息	2,503
助成金収入	8,325
その他	1,781
営業外収益合計	12,609
営業外費用	
雑損失	16
営業外費用合計	16
経常損失(△)	△239,844
特別利益	
貸倒引当金戻入額	24,014
特別利益合計	24,014
特別損失	
関係会社株式売却損	125,108
減損損失	8,815
固定資産除却損	648
特別損失合計	134,572
税引前四半期純損失(△)	△350,402
法人税、住民税及び事業税	2,200
法人税等合計	2,200
四半期純損失(△)	△352,602

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	△350,402
減価償却費	55,627
減損損失	8,815
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△121,712
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	6,620
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	13,762
賞与引当金の増減額 (△は減少)	41,563
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,612
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,688
受取利息及び受取配当金	△2,503
固定資産除却損	648
関係会社株式売却損益 (△は益)	125,108
売上債権の増減額 (△は増加)	1,073,457
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,832,515
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△152,437
前渡金の増減額 (△は増加)	△20,000
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	147,147
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,436,692
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△111,465
前受金の増減額 (△は減少)	1,925,750
その他	△18,198
小計	2,234,259
利息及び配当金の受取額	1,845
法人税等の支払額	△4,306
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,231,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△359,358
無形固定資産の取得による支出	△12,230
関係会社株式の売却による収入	20,000
その他	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△351,438
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,880,360
現金及び現金同等物の期首残高	1,442,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,322,825

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 受注実績

当第1四半期会計期間における真空技術応用製品事業の受注状況を示すと、次のとおりであります。

区分	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
真空技術応用製品事業	3,483,662	—	10,065,423	—

(注) 前年同期比につきましては、平成22年12月期第1四半期より連結財務諸表を作成しておりませんので、記載しておりません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期会計期間につきましては、四半期連結財務諸表を作成しているため、参考資料として、(要約) 四半期連結損益計算書を記載しております。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
区分	金額(千円)	
I 売上高		1,341,856
II 売上原価		1,338,954
売上総利益		2,901
III 販売費及び一般管理費		318,200
営業損失		△315,299
IV 営業外収益		
1. 受取利息	2,441	
2. 受取配当金	959	
3. 助成金収入	7,440	
4. その他	892	11,733
V 営業外費用		
1. 支払利息	326	
2. 手形売却損	85	412
経常損失		△303,977
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	10,546	10,546
VII 特別損失		
1. 抱合せ株式消滅差損	2,421	2,421
税金等調整前四半期純損失		△295,852
法人税、住民税及び事業税	2,429	
法人税等調整額	—	2,429
四半期純損失		△298,281